

# 2022 教室・講座・イベントの成果報告

主催者名	はまぎん こども宇宙科学館・洋光台サイエンスクラブ「環境体験教室」			
題名・副題	人工の雲を作ろう ～地球の水循環と水の大切さを知ろう～			
月日・時間	2022年9月10日(土) 10:00～12:00			
開催場所	はまぎん こども宇宙科学館 1階・会議室			
部会・講師名	大気・水環境部会 大岩俊雄	参加数	15名	講師数 5名
写真・画像				
	水がない砂漠で生き延びるクイズ		人間の体と水の関係を説明	
				
	空気砲を体験		ペットボトルの中に人工の雲ができた	
成果解説	<p>この教室では、空に浮かぶ「雲」を手元で人工的に作ることをテーマに、「水」の大切さなどについても学びました。</p> <p>始めに、「水」は、生き物が生きていくために大切なものであることのクイズ「水がない砂漠で生き延びるために必要な物は？」からスタートし、生き物にとって水の役割について解説しました。また、地球は液体の水を持つ太陽系唯一の惑星であることや、地球が保有する水のクイズ、人類が使える水の量はとても少ないことから、水が21世紀には貴重な資源になることなどを解説し、水の大切さを理解してもらいました。</p> <p>次に、上空にいろいろな雲が発生する仕組み、天気と雲、低気圧と高気圧、天気図と前線など身近な気象について説明して理解を深めてもらいました。また、雲ができるためには雲の粒子に核が必要であることを説明し、子どもたちが持参したペットボトルの中に雲を作りました。雲が自分の手で作れたことが楽しそうでした。授業の合間に段ボールで作った「空気砲」を楽しみました。</p>			